

仕様書

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
イノベーション推進部

1. 件名

研究開発型スタートアップ支援事業／スタートアップに対する新卒学生採用支援に関する調査

2. 目的

人材確保は、企業の継続的な組織運営に欠かせないものであり、非常に重要な課題と認識している。人材には、経営層である Cx0 人材、管理・リーダーなどの中堅人材、若手・新卒学生などの新人人材等、と複数の人材層があり、それぞれに人材確保課題が存在する。

特に、新卒学生など若手の人材確保は、組織の活性化・継続的な組織運営に欠かせないリソースである。しかし、スタートアップは大手企業と違い人材確保活動は、非常に限定的な活動とならざるを得ず、優秀な若手人材確保には大きな課題を抱えている。

近年、日本経済の活性化のためにはスタートアップの躍進に大きな期待が寄せられており、スタートアップ起業数も年々増加している。一方、学生に対するスタートアップへの認知度があまり上がってはいないことも懸念しており、スタートアップへの公的支援を模索・検討している。

本事業では、スタートアップに対する新卒学生採用活動の促進を目的に、改めてスタートアップに向けた新卒学生採用支援の在り方を調査・分析するとともに、実証調査として、実際に先駆的な採用支援活動を試験的に行う。得られた課題や結果、方法論を取りまとめ、J-Startup プログラムの支援活動の在り方に関する提言を獲得するものである。

3. 内容

(1) スタートアップにおける新卒学生採用支援のデスクトップ調査

インターネットや独自の情報ソースを元に、以下項目に関するデスクトップ調査を行い、スタートアップにおける人材課題の1つである新卒学生採用拡大に向けて効果的な支援活動の在り方について検討を行う。

- －スタートアップの採用に向けた効果的な自社アピール活動について
- －研究開発型スタートアップが多い J-Startup 企業と学生との接点方法について
- －スタートアップと新卒学生とのマッチング方法、有効な活動時期・方法について
- －活動を継続的に実施していくためにスタートアップ、学生へのヒアリングについて
- －J-Startup プログラムに対するスタートアップの新卒学生採用に向けた提言について 等

(2) 情報発信の試行・効果測定・課題分析

(1) の検討を踏まえ新卒学生の採用に向けて、実際に就職サイトやイベント等を活用した活動を試行的に行う。実施した内容について効果測定と課題分析を行い、検討を深める。

(3) 成果報告書の作成

(1)～(2)の検討結果を整理し、J-Startupを中心とするスタートアップへの新卒学生採用支援活動に関する提言を取りまとめ、成果報告書を作成し、委託者に提出する。

4. 調査期間

NEDOが指定する日(2021年度)から2022年8月31日(水)まで

5. 予算額

800万円以内(税込み)

6. 成果報告書

提出期限:2022年8月31日(水)

提出方法:NEDOプロジェクトマネジメントシステムによる提出

●2021年度終了時には中間報告書を、2022年度終了後には調査報告書を所定の期日までに提出すること。

「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って作成の上、提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

7. その他

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

以上